

2023年 1月 29日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 洋子姉

賛 美 聖歌454番 ～主をたたえよ、魂よ～

平和の祈り

聖書朗読 マタイによる福音書16章13～20節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊

メッセージ 「わたしの教会を建てよう！」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌453番 ～栄光イエスにあれ～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美 「見つめ続けます」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。今週も主の守りをお祈りいたします！

☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。◎木曜祈禱会：①午前10時半、

②夜7時半（大和祈禱会ライブ映像）。 ○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では誕生祝福式（司会：白川達男兄／祈禱：石井秀人兄）。

☆午後1時～、聖書の学び会を再開します(第一週)。昼食は各自でお願いします。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [1/29-2/5]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約				出エジプト記 1-4	5-7	8-10	11-13	14-16
新約	マタイ 24-25	26	27-28					
チェック	〇〇	〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「わたしの教会を建てよう！」

～「ふたり」の力は「祈り」がカギ～

「よく言っておく。あなたがたが地上でつなぐことは、天でも皆つなかれ、あなたがたが地上で解くことは、天でもみな解かれるであろう。また、よく言っておく。もしあなたがたのうちのふたりが、どんな願い事についても地上で心を合わせるなら、天にいますわたしの父はそれをかなえて下さるであろう。ふたりまたは三人が、わたしの名によって集まっている所には、わたしもその中にいるのである。」
マタイによる福音書18章18—20節

マタイによる福音書のテーマの一つは「ふたり」。8章では、悪霊につかれた「ふたり」の人物が登場します。また、9章では、「ふたり」の盲人が登場します。また、「ふたり、または三人」という言葉を使うのは、「証人」「証言」ということで登場します。ひとりではなく、「ふたり」の証人、証拠、三人の証人、証拠があれば、その証言は真実であると実証されたことになります。それほどに、1と2の差は大きいということです。

「ふたり」は一人では決してできないことがあります。それは、心を合わせることです。1+1=2ではなく、その1+1の答えは爆発的な数字になるのです。そこに、祈りの心、信仰の心があれば、また、別の言い方をすれば、信仰の祈りによって、そこに、「主がおられる」ことによって、大いなるミラクルが起るということです。それが、教会の原点、信仰の原点なのです。

不可能という壁に向かって、心を合わせて、二人、三人の信仰者が主に祈るなら、奇跡が起り、死から命へと移されるのです。

先日も愛する人を天にお送りしました。「葬儀は教会の権威である」と故井澤豊先生から教えていただいたことがあります。なぜなら、教会だけが天国のカギを持っていて、そのカギを持って、人々を天国に導くことができるからです。そして、それは、天国に導くだけではなく、イエス様のように復活の命へとお導きできるからです。

「…わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。(マタイ16:18・口語訳) ..., and on this rock foundation I will build my church, and not even death will ever be able to overcome it. (わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう！そして、死でさえも、決してそれ(教会)に打ち勝つことはできない)。「教会」とは、建物でもなく、組織でもありません。主を信じる私たち自身です。死という問題が最も大きな悪魔の力ですが、その悪魔の天下の宝刀でも私たちを打ち破ることはできないのだ！と宣言しておられます。

主はあなたの毎日の闘いの真ん中に共にいてくださるお方です。どんなに弱い、敗北したような現実の中にあっても、私たちは勝利から勝利へと主によって導かれているのだと確信して、共に喜びをもって祈りつつ日々過ごしていきたいと願っています！